

### 3-3 地象の状況

#### 1. 地形

対象事業実施区域及びその周辺における地形分類を図 2-3-5 に示す。

対象事業実施区域は、霧ヶ峰火山に由来する火山地の山腹緩斜面及び山麓緩斜面に分類され、周辺は火山地の他、砂礫台地や扇状地、谷底平野、三角州等が分布する。

#### 2. 地質

対象事業実施区域及びその周辺における表層地質を図 2-3-6 に示す。

対象事業実施区域及びその周辺は、火山性岩石である安山岩質岩が広く分布している。対象事業実施区域の西側と、東南側の谷部は崩壊堆積物が、南西側の低地は河成堆積物がそれぞれ分布している。

#### 3. 注目すべき地形地質

「日本の地形レッドデータブック（第1集）危機にある地形」（2000年、古今書院）によると、対象事業実施区域及びその周辺には保存すべき地形はない。

#### 4. 地すべり及び崩壊等の発生状況

対象事業実施区域には地すべり地形や崩壊地形は確認されないが、土地利用上留意すべきものとして急傾斜地、凹型斜面、地下水の湧水地、流水のある水路、湿地があり、谷底や斜面の下部には未固結の土砂が堆積した崖錐性堆積物分布地がある。

#### 5. 災害履歴等

対象事業実施区域及びその周辺を含む諏訪市及び茅野市では、風水害がたびたび発生している。諏訪市及び茅野市における主な風水害の発生状況を表 2-3-3(1)～(3)に示す。

表 2-3-3(1) 災害発生状況

発生年月日	災害名	総雨量	瞬間最大風速	被災自治体（被災地区）
明治 31 年 9 月 6 日	水害	—	—	茅野市（永明・宮川・金沢・泉野・豊平・芹ヶ沢）
明治 43 年 8 月 9 日	水害	—	—	茅野市（永明・宮川・金沢）
明治 44 年 8 月 4 日	風水害	—	—	茅野市（特に宮川）
昭和 7 年 7 月 5 日	水害	—	—	諏訪市（諏訪湖はん濫）
昭和 7 年 7 月 8 日	水害	—	—	茅野市（永明・宮川・豊平）
昭和 9 年 6 月 20 日	水害	—	—	諏訪市（諏訪湖はん濫）
昭和 9 年 6 月 21 日	水害	—	—	茅野市（永明・宮川・米沢・金沢・豊平）
昭和 25 年 6 月 12 日	梅雨前線 豪雨	—	—	諏訪市（諏訪湖はん濫）
昭和 34 年 8 月 14 日	台風 7 号	530mm （茅野市）	南東 19.1m/s （茅野市）	諏訪市（諏訪湖はん濫）、茅野市（ちの・宮川・泉野を主とした地域）

表 2-3-3(2) 災害発生状況

発生年月日	災害名	総雨量	瞬間最大風速	被災自治体（被災地区）
昭和 34 年 9 月 26～27 日	伊勢湾台風	129mm (諏訪市)	南東 34.2m/s (茅野市)	諏訪市（諏訪湖はん濫）、茅野市（市全域、特に湖東・泉野・豊平・北山）
昭和 36 年 6 月 28～29 日	水害	99.1mm (茅野市)	—	諏訪市（諏訪湖はん濫）、茅野市（宮川・金沢・米沢・北山・泉野）
昭和 36 年 9 月 16 日	第二室戸台風	—	29.1m/s (茅野市)	茅野市（北山・湖東・豊平・玉川・泉野）
昭和 47 年 7 月 10 日	梅雨前線豪雨	—	—	諏訪市（諏訪湖はん濫、武津餓鬼山崩れ、赤津川鉄砲水）
昭和 47 年 7 月 11 日	47.7 月豪雨	—	—	茅野市（ちの・蓼科・米沢）
昭和 47 年 9 月	台風 20 号	—	—	茅野横河川で崩壊発生
昭和 49 年 7 月 4 日	集中豪雨	131mm (茅野市)	30.2m/s (茅野市)	茅野市（米沢・北山・湖東・豊平）
昭和 53 年 7 月 24～25 日	集中豪雨・降雹	—	—	茅野市（米沢・豊平・北山）
昭和 54 年 9 月 30 日 ～10 月 1 日	台風 16 号	—	南南東 27.3m/s (茅野市)	茅野市（玉川・豊平・湖東・北山）
昭和 55 年 7 月 8 日	梅雨前線豪雨	—	—	諏訪市（市街地）
昭和 56 年 8 月 22～23 日	台風 15 号	75mm (茅野市)	16.9m/s (茅野市)	茅野市（北山・豊平・米沢）
昭和 57 年 7 月 10 日	集中豪雨	—	—	茅野市（米沢）
昭和 57 年 7 月 28 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）
昭和 57 年 8 月 1～2 日	台風 10 号	134.5mm (諏訪市)	南東 22.0m/s (諏訪市)	茅野市（全域、特に金沢・宮川）
昭和 57 年 9 月 12 日	台風 18 号	178mm (諏訪市)	西 23.0m/s (諏訪市)	茅野市（金沢・宮川・ちの・米沢・北山・豊平）
昭和 58 年 5 月 16 日	集中豪雨	—	—	茅野市（金沢・北山・玉川・米沢）
昭和 58 年 9 月 8 日	集中豪雨・降雹	—	—	茅野市（宮川・米沢・豊平・玉川・泉野・金沢・湖東・北山）
昭和 58 年 9 月 28 日	台風 10 号	215mm (諏訪市)	—	諏訪市（諏訪湖はん濫、宮川決壊、唐沢川・砥沢川鉄砲水、福沢山山腹崩壊）、茅野市（全域、特に米沢・宮川西山山麓・玉川・川久保川・豊平上場沢川・北山蓮井川）
昭和 62 年 9 月 10～11 日	集中豪雨	—	—	諏訪市（市街地）、茅野市（全域、特にちの・米沢・豊平・金沢・玉川・湖東・宮川・北山）
昭和 63 年 9 月 8 日	集中豪雨	—	—	諏訪市（市街地）、茅野市（北山・米沢に被害大）
平成元年 6 月 22～24 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）
平成元年 9 月 2～4 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）
平成 4 年 7 月 7～18 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）

表 2-3-3(3) 災害発生状況

発生年月日	災害名	総雨量	瞬間最大風速	被災自治体（被災地区）
平成 4 年 8 月 1～4 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）
平成 4 年 10 月 4～9 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）
平成 5 年 6 月 29～30 日	集中豪雨	—	—	茅野市（全域）
平成 5 年 9 月 2～4 日	台風 13 号 豪雨	—	—	茅野市（全域）
平成 18 年 7 月 17～19 日	18.7 月豪 雨	7/15～24 320～460mm (茅野市)	—	諏訪市（諏訪湖はん濫、中ノ沢川土石流、 方羽・桑原崖崩れ）、茅野市（全域、特 にちの、宮川、米沢、豊平、玉川、北山）
平成 21 年 8 月 8 日	台風 9 号 豪雨	65mm (茅野市)	—	諏訪市（市街地）、茅野市（ちの、宮川）
平成 22 年 7 月 1 日	集中豪雨	—	—	茅野市（玉川、湖東）
平成 24 年 7 月 28 日	集中豪雨	140mm (茅野市)	—	茅野市（北山）

出典：「諏訪市マルチハザードマップ」（平成 27 年 3 月、諏訪市）、「茅野市地域防災計画・風水害対策編（平成 25 年度修正版）」（平成 26 年、茅野市）、「土石流危険渓流カルテ」（長野県）

これらの災害のうち、被害が最も甚大であったのは昭和 58 年 9 月の台風 10 号による水害である。この地域は、昭和 56 年 7 月の豪雨と同年 8 月の台風 10 号、昭和 57 年 8 月の台風 10 号及び同年 9 月の台風 18 号と、連続して豪雨災害に見舞われており、災害復旧が完了していない状況であったことも、未曾有の大災害となった。

昭和 58 年の台風 10 号は、9 月 28 日午前 10 時頃に中心気圧 975 ヘクトパスカル、最大風速 30m/s の強さで長崎市付近に上陸し、その後勢力を弱めつつ、九州中部を横断して四国に再上陸し、温帯低気圧となった。この頃から長野県内の雨は中・南部を中心に強まった。低気圧はその後四国から紀伊半島を通り、本州の南海上を東進し、太平洋に抜けた。

この間に、気象庁諏訪気象観測所では連続雨量 215.5mm を観測した。日降水量は 9 月 28 日に 161.5mm を観測し、この値は現時点においても諏訪観測所における観測史上 1 位となっている。連続雨量は、茅野市役所で 241.5mm、白樺湖で 253.0mm、米沢で 230.0mm（いずれも茅野市による観測データ）と、年間降水量のおよそ 2 割にあたる大雨が降り、各所で河川はん濫や土砂災害が発生した。諏訪湖は最高水位が 2.4m に達し、面積 1,606ha、家屋 4,297 戸が浸水した。

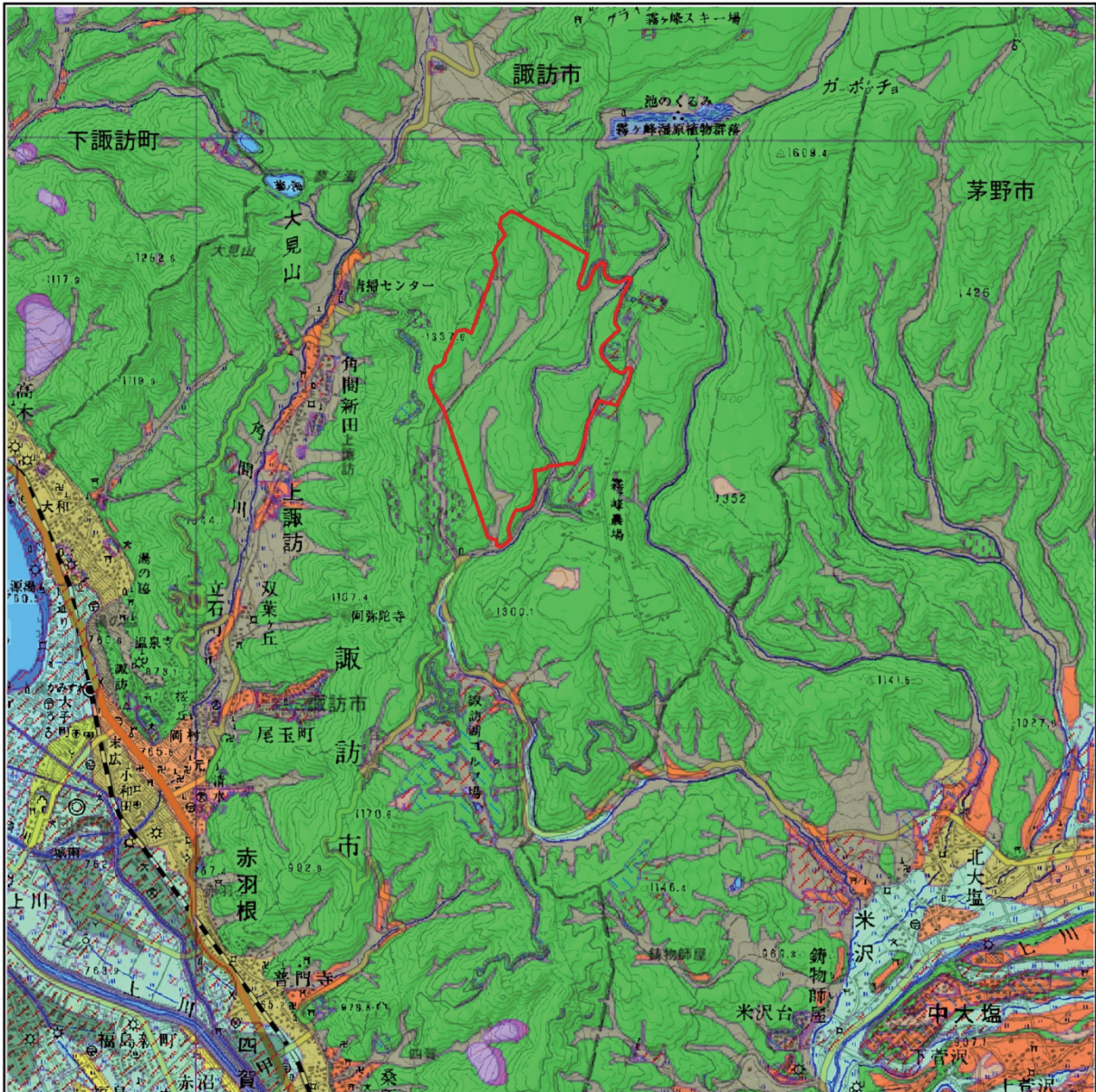
対象事業実施区域周辺では、諏訪市側の角間川、茅野市側の茅野横河川、桧沢川、前島川において河川はん濫が発生し、床上・床下浸水、田畑埋塞等の被害が発生した。これらの 4 河川では、被災後の昭和 58 年度から昭和 62 年度にかけて河川改修が実施された。4 河川の被害状況、河川改修実施状況を表 2-3-4 に示す。

表 2-3-4 対象事業実施区域周辺における被害状況及び河川改修状況

河川名	被害状況	河川改修
角間川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水 940 戸（床上浸水 390 戸、床下浸水 550 戸）</li> <li>・住宅全壊流失 3 戸</li> <li>・浸水面積 80ha</li> <li>・死者 2 名、負傷者 6 名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 58 年度～昭和 62 年度</li> <li>・施行延長 2,825.5m</li> <li>・河川拡幅</li> </ul>
茅野横河川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床下浸水 6 戸</li> <li>・田畑埋塞 0.94ha</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 58 年度～昭和 60 年度</li> <li>・施行延長 1,104m</li> <li>・流路工 1,104m</li> <li>・床止工 1 基、帯工 10 基</li> </ul>
桧沢川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床下浸水 47 戸</li> <li>・田畑埋塞 0.15ha</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 58 年度～昭和 60 年度</li> <li>・施行延長 1,421m</li> <li>・流路工 1,421m</li> <li>・床止工 7 基、帯工 9 基</li> </ul>
前島川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床下浸水 8 戸</li> <li>・田畑埋塞 0.3ha</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和 58 年度～昭和 60 年度</li> <li>・施行延長 1,097m</li> <li>・流路工 1,097m</li> <li>・床止工 4 基</li> </ul>

出典：「諏訪地方災害復興の記録 56 災・57 災・58 災」（昭和 63 年、諏訪建設事務所）

また、平成 18 年 7 月に発生した豪雨災害では、諏訪湖の南西側の岡谷市湊地区など複数の溪流において土石流災害や表層崩壊による土砂災害が発生し、甚大な被害が生じた。岡谷市では 7 月 17 日から 3 日間で月平均降水量を大きく越える 300mm の降雨を観測した。岡谷市における各地域の土石流は、源頭として標高 1,000m 前後の山地部分において集中的に発生した。崩壊発生地の土質は表層 2~3m は褐色ローム質土層であり、その下に黒色土層が分布していた。下層の黒色土層は表層の褐色ローム質土層に比べて透水性が低く、短時間に大量の降雨が生じたことで褐色土層がローム質土層に対して難透水層として機能し、ローム質土層が飽和状態となったところに地下水噴出等が生じて崩壊し、土石流の発生につながったものと考えられている。



凡例


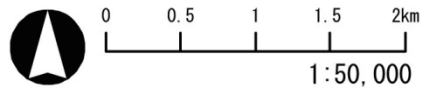
 対象事業実施区域

図 2-3-5(1)  
地形分類の状況

出典：「数値地図 25000（土地条件）」  
（平成 19 年、国土地理院）

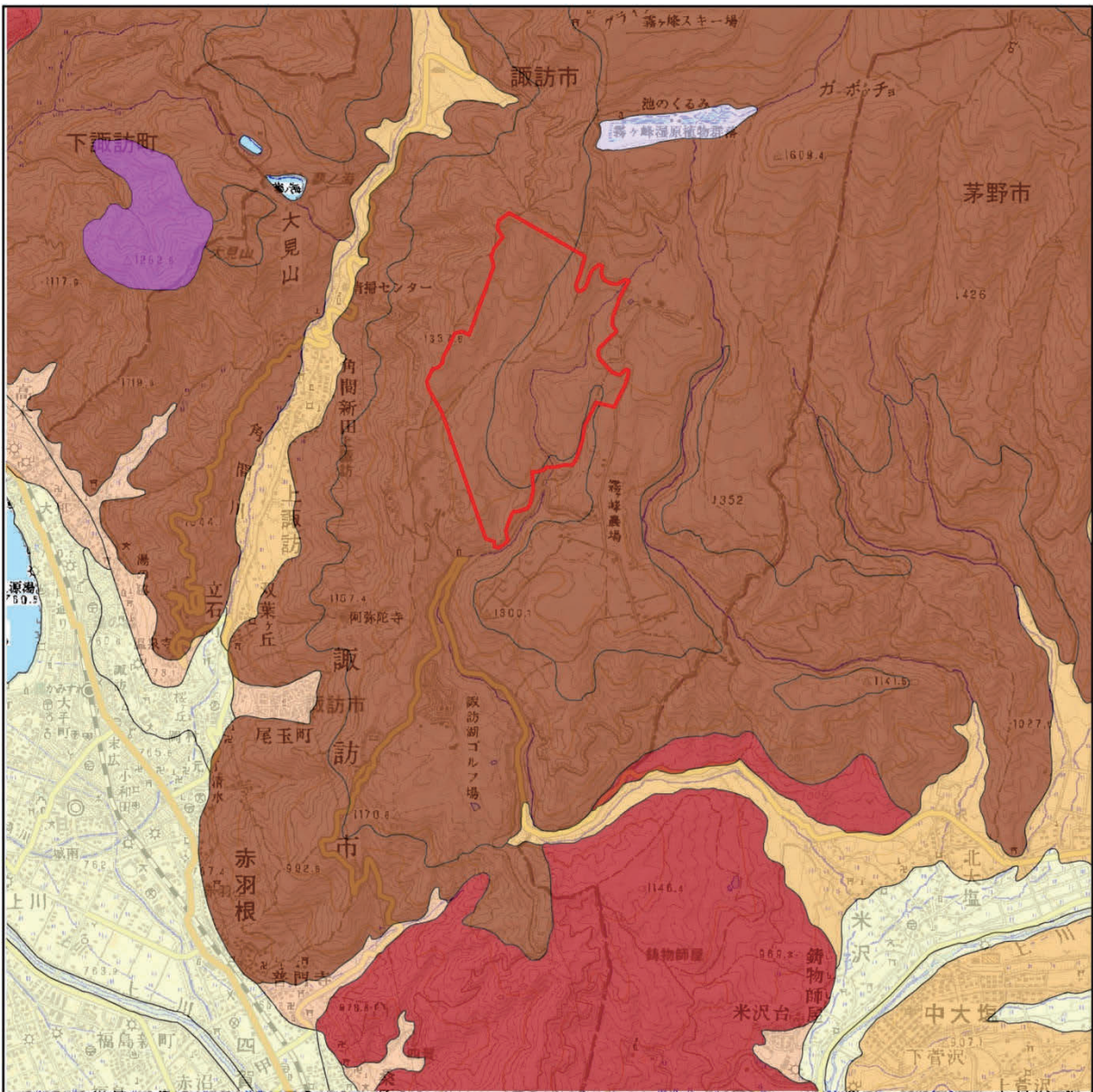


配色	分類項目		説明
	山地斜面等		山地・丘陵または台地の縁などの傾斜地。
	変形地	崖	自然にできた切り立った斜面。
		地すべり (滑落崖)	地すべりの頭部にできた崖。
		地すべり (移動体)	山体の一部が土塊として下方に滑動してできた地形。
	台地・段丘	更新世段丘	約1万年前より古い時代に形成された台地や段丘。
		完新世段丘	約1万年前から現在にかけて形成された台地や段丘。
		台地・段丘	時代区分が明瞭でない台地や段丘。
	山麓堆積地形		斜面の下方、山間の谷底または谷の出口等に堆積した、岩屑または風化土等の堆積地形。崩壊や土石流の被害を受けやすい。
	低地の微高地	扇状地	河川が山地から平地に出た地点に砂礫が堆積してできた地形。
		自然堤防	洪水時に運ばれた砂等が、流路沿いに堆積してできた微高地。
		砂州・砂堆・砂丘	砂州・砂堆は、現在及び過去の海岸、湖岸付近にあって波浪、沿岸流によってできた砂礫からなる微高地。砂丘は、風によって運ばれた砂からなる小高い丘。
		天井川・天井川沿いの微高地	河床が周囲の低地よりも高い河川と、その周辺の微高地。
	凹地・浅い谷		台地・段丘や扇状地などの表面に形成された浅い流路跡や侵食谷。豪雨時に地表水が集中しやすい。
	低地の一般面	谷底平野・氾濫平野	河川の氾濫により形成された低平な土地。
		海岸平野・三角州	海水面の低下によって海底が陸化した平坦地や、河口部にあって砂や粘土等が堆積してできた平坦地。
		後背低地	河川の堆積作用が比較的及ばない低湿地。水はけが悪い。
		旧河道	低地の中で周囲より低い帯状の凹地で、過去の河川流路の跡。
	頻水地	高水敷・低水敷・浜	増水時に水没する河川敷や、高波で冠水する沿岸地。
		湿地	地下水位が著しく浅く、水はけが極めて悪い土地。
	水部	河川・水涯線及び水面	海・河川・湖沼など、現在の水面。
		旧水部	過去に海や湖沼だったところを埋め立てによって陸化した部分。
	人工地形	農耕平坦化地	山地などを切り開いた農耕地。
		切土地	山地などの造成地のうち、切取りによる平坦地や傾斜地。
		高い盛土地	約2m以上盛土した人工造成地。主に海や谷を埋めた部分。
		盛土地・埋立地	低地に土を盛って造成した平坦地や、水部を埋めた平坦地。
		干拓地	干潟や内陸水面を人工的に排水し、陸地となった平坦地。
		改変工事中の区域	図面作成時に、人工的な改変工事が行われていた区域。


図 2-3-5 (2)

地形分類の状況 (凡例)

出典：「数値地図 25000 (土地条件)」  
(平成 19 年、国土地理院)



凡 例

 対象事業実施区域









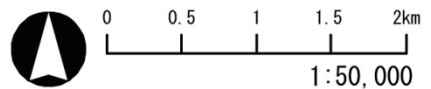
-  中性岩
-  土石流堆積物を含む
-  安山岩質岩
-  崩壊堆積物
-  河成堆積物
-  湖成堆積物
-  珪長質岩
-  苦鉄質～超苦鉄質

図 2-3-6  
表層地質の状況

出典：「長野県デジタル地質図 2015」



### 3-4 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

対象事業実施区域及びその周辺地域の動植物及び植生、生態系の状況を整理するのにあたり、表 2-3-5 に示す既往文献を収集整理するとともに、予備調査を実施した。

予備調査の実施状況について表 2-3-6 に示す。予備調査は、動物の哺乳類及び鳥類と植物を対象として実施した。

表 2-3-5(1) 動植物に関する既往文献

文献番号	文献名	発行年	著者等	植物	哺乳類	鳥類	魚類	両生類	爬虫類	昆虫類	クモ類・貝類
1	霧ヶ峰における自然環境の保全と再生に関する調査研究	2006	長野県環境保全研究所	○		○	○	○		○	
2	長野県植物研究会誌 第46号	2013	長野県植物研究会	○							
3	霧ヶ峰の植物目録	1981	諏訪市教育委員会	○							
4	諏訪の植物—身近に見られる植物を中心に—	1989	諏訪教育委員会	○							
5	霧ヶ峰八ヶ岳の植物	1989	信濃毎日新聞社	○							
6	諏訪の自然誌 植物編	1981	諏訪教育委員会	○							
7	諏訪湖周辺における鳥類の生息状況とその環境への影響	1993	長野県林務部			○					
8	諏訪湖周辺における鳥類の生息状況とその環境への影響	1985	長野県林務部			○					
9	長野県鳥類目録 3 —繁殖鳥類分布図—	1999	日本野鳥の会長野支部			○					
10	長野県鳥類目録 —1972～1978年の記録—	1979	日本野鳥の会長野支部			○					
11	諏訪の自然誌 動物編	1978	諏訪教育委員会		○	○	○	○	○	○	
12	信州の蝶	1996	信濃毎日新聞社							○	
13	2009年本州中部におけるコウベモグラの分布北東端、特に長野県における北端50年間の変化	2010	日本哺乳類学会		○						
14	下諏訪町の環境の現状と課題（諏訪湖周辺複数分類群の情報集約）				○						
15	霧ヶ峰・白樺湖高原の小型哺乳類相（1974）				○						
16	茅野市史 別巻 自然	1986	茅野市		○		○	○	○	○	
17	長野県鳥類目録 2 —100年の記録— 1991	1991	日本野鳥の会長野支部			○					
18	長野県植物誌	1997	長野県植物誌編集委員会	○							
19	長野県諏訪地方におけるカヤネズミの生息状況について（「生長」35巻1号57-68.）	1996	両角徹郎，両角源美		○						
20	諏訪の自然誌 陸水編	1982	諏訪教育委員会							○	○
21	長野県魚貝図鑑	1980	信濃毎日新聞社				○				
22	準絶滅危惧種オナガレトビケラ <i>Himalopsyche japonica</i> MORTON の生態と長野県内における分布状況（塩尻市立蝶の博物館紀要 5: 24-33）	2003	鶴石達							○	



表 2-3-5(2) 動植物に関する既往文献

文献番号	文献名	発行年	著者等	植物	哺乳類	鳥類	魚類	両生類	爬虫類	昆虫類	クモ類・貝類
23	長野県レッドリスト 2015 (動物編)	2015	長野県環境部自然保護課・長野県環境保全研究所							○	○
24	第3回自然環境保全基礎調査湖沼調査報告書北陸・甲信越	1987	環境省				○				
25	諏訪湖流入河川におけるアマゴおよびヤマトイワナの個体群構成と性成熟 (長野県自然保護研究所紀要 2:77-83)	1999	北野聡・久保田伸三.				○				
26	平成14年度河川水辺の国勢調査報告書	2003	諏訪建設事務所				○				
27	諏訪湖魚類目録を検証する (長野県水産試験場研究報告 第9号: 7-15)	2007	武居薫				○				
28	長野県におけるホトケドジョウの分布・生息環境およびミトコンドリア DNA ハプロタイプ (長野県環境保全研究所研究報告 4:45-50)	2008	北野聡・山形哲也・柳生将之・小林尚・上原武則・市川寛・美馬純一・小林建介				○				
29	長野県版レッドデータブック 動物編	2004	長野県生活環境部環境自然保護課・長野県自然保護研究所								○
30	霧ヶ峰周辺の両生類相 (第1報) (諏訪湖教育会自然研究紀要 19:67-69)	1983	下山良平					○			
31	諏訪地方の両生類・爬虫類 (I) (諏訪教育会自然研究紀要 20:80-83)	1984	下山良平					○	○		
32	諏訪地方の両生類・爬虫類 (II) (諏訪教育会自然研究紀要 21:102-103)	1985	下山良平					○	○		
33	霧ヶ峰周辺河川の魚類分布について-桧沢川調査中間報告(諏訪教育会自然研究紀要 19:74-75)	1983	竹松俊幸				○				
34	霧ヶ峰周辺河川の魚類分布について-桧沢川上流調査(諏訪教育会自然研究紀要 20:77-79)	1984	竹松俊幸				○				
35	長野県植物目録 -長野県植物誌改訂に向けてのチェックリスト- (2017年版)	2017	長野県植物目録編纂委員会	○							
36	長野県植物誌補遺 長野県産ミズゴケ類 ( <i>Sphagnum L.</i> ) 143-160頁の追加、訂正	2012	松田行雄	○							
予備調査	メガソーラー発電事業に伴う環境調査及び環境保全対策の検討報告書	2015	(株) Loop	○	○	○					

表 2-3-6 予備調査の実施状況

調査項目	平成 25 (2013) 年					平成 26 (2014) 年					平成 27 (2015) 年				
	8月	9月	10月	11月	12月	4月	5月	6月	7月	10月	4月	5月	6月	7月	8月
植物調査															
植生・草本類の調査	○	○													
県指定希少野生植物調査												○	○	○	○
鳥類調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
その他調査															
哺乳類の足跡、食痕等調査										○					

## 1. 動物

### 1) 動物相の概要

対象事業実施区域及びその周辺地域は、主にカラマツ植林、アカマツ林、落葉広葉樹林などの森林となっており、湿原や草原も点在している。対象事業実施区域内には、小河川が流れ、河川周辺には湿地も存在する。

既往文献及び予備調査（平成 25～26 年、哺乳類及び鳥類のみ実施）では、森林域や草原に生息する哺乳類としてノウサギ、ニホンリス、アカネズミ、テン、ホンドジカ、鳥類として、キジ、ノスリ、アカゲラ、ヒガラ、キビタキ、ノビタキ、ノジコ、爬虫類として、ニホンカナヘビ、ヤマカガシ、昆虫類としてアサギマダラ、クジャクチョウ、ミヤマカラスアゲハ、ヒメキマダラヒカゲなどが記録されている。

対象事業実施区域及びその周辺地域の河川上流域に生息する可能性がある魚類としては、イワナ（ヤマトイワナ）、両生類としては、ハコネサンショウウオ、ヤマアカガエル、昆虫類としては、トビケラ類やカワゲラ類の記録がある。

湿原に生息するトンボ類として、既往文献ではアオイトトンボ、クロイトトンボ、ルリボシヤンマなどの記録がある。

調査範囲内で記録されている記載種を表 2-3-7～2-3-14 に示す。

表 2-3-7 調査範囲内で記録されている種（哺乳類）

目名	科名	種名	文献						予備調査 (現地)	注目すべき種	
			11	13	14	15	16	19			
モグラ目（食虫目）	トガリネズミ	ホンシュウトガリネズミ	○		○					○	
		ジネズミ	○		○		○				
		カワネズミ	○				○			○	
	モグラ	ヒメヒミズ	○								
		ヒミズ	○		○	○					
		ミズラモグラ	○							○	
		アズマモグラ	○		○	○	○				
	コウベモグラ		○								
コウモリ目 (翼手目)	キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ	○				○				
	ヒナコウモリ	シナノホオヒゲコウモリ	○							○	
		モモジロコウモリ	○								
		アブラコウモリ	○				○				
		ヤマコウモリ	○		○		○			○	
		ヒナコウモリ	○							○	
		ウサギコウモリ	○		○					○	
サル目（霊長目）	オナガザル	ニホンザル	○		○		○				
ウサギ目	ウサギ	ノウサギ	○		○		○				
ネズミ目（齧歯目）	リス	ニホンリス	○				○				
		モモンガ	○		○		○			○	
		ムササビ	○		○		○				
	ヤマネ	ヤマネ	○		○		○			○	
	ネズミ	ヤチネズミ	○			○	○				
		スミスネズミ	○				○				
		ハタネズミ	○		○	○	○				
		アカネズミ	○		○	○	○				
		ヒメネズミ	○		○	○	○				
		カヤネズミ						○			○
		ハツカネズミ	○		○		○				
		クマネズミ	○		○		○				
		ドブネズミ	○		○		○				
		ネコ目（食肉目）	クマ	ツキノワグマ	○		○		○		
イヌ	タヌキ		○		○		○				
	キツネ		○		○		○				
	イタチ		テン	○		○					
	イタチ		○		○		○				
	オコジョ		○		○		○			○	
	アナグマ		○		○		○				
ジャコウネコ	ハクビシン			○							
ウシ目（偶蹄目）	イノシシ	イノシシ	○		○		○		○		
	シカ	ニホンジカ	○		○		○		○		
	ウシ	カモシカ	○		○		○			○	

表 2-3-8(1) 調査範囲内で記録されている種（鳥類）

目名	科名	種名	文献							予備調査(現地)	注目すべき種			
			1	7	8	9	10	11	16			17		
キジ	キジ	ヤマドリ					○		○		○			
		キジ	○	○	○	○	○		○		○			
カモ	カモ	ヒシクイ				○						○		
		マガン					○			○		○		
		コクガン				○				○		○		
		コハクチョウ		○	○		○			○				
		オオハクチョウ			○	○								
		アカツクシガモ				○	○			○		○		
		オシドリ		○			○			○		○		
		オカヨシガモ		○										
		ヒドリガモ		○	○		○							
		アメリカヒドリ					○							
		マガモ		○	○		○			○	○			
		カルガモ	○	○	○		○	○	○	○				
		ハシビロガモ		○			○			○				
		オナガガモ		○	○		○			○				
		シマアジ				○	○							
		トモエガモ								○		○		
		コガモ		○	○		○			○				
		オオホシハジロ					○	○		○				
		ホシハジロ		○	○		○			○				
		アカハジロ								○		○		
		キンクロハジロ			○		○			○				
		スズガモ		○			○			○				
		シノリガモ					○							
		ピロードキンクロ					○			○				
		ホオジロガモ						○		○		○		
		ミコアイサ		○	○	○	○	○		○				
		カワアイサ			○		○			○				
		ウミアイサ		○		○	○			○				
		カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ		○	○		○	○	○	○		
				アカエリカイツブリ					○					
カンムリカイツブリ				○	○							○		
ハジロカイツブリ				○			○			○		○		
ハト	ハト	キジバト	○	○	○		○	○	○	○				
ペリカン	サギ	ヨシゴイ		○	○	○	○	○	○	○		○		
		ゴイサギ		○	○		○	○	○					
		ササゴイ		○		○						○		
		アマサギ		○	○		○			○				
		アオサギ		○			○			○				
		ダイサギ		○			○							
		チュウサギ			○		○	○	○	○		○		
		コサギ		○	○	○	○		○			○		
		ツル	クイナ	クイナ					○			○	○	
ヒクイナ				○		○				○				
バン		○		○		○	○		○					
オオバン						○			○					
カッコウ	カッコウ	ジュウイチ							○					
		ホトトギス					○	○			○			
		ツツドリ									○			
		カッコウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ				○					○			
アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ					○					○		
		アマツバメ		○	○		○			○	○			

表 2-3-8(2) 調査範囲内で記録されている種（鳥類）

目名	科名	種名	文献							予備調査 (現地)	注目すべき種		
			1	7	8	9	10	11	16			17	
チドリ	チドリ	タゲリ		○	○							○	
		ケリ				○	○						○
		ムナグロ					○						
		ダイゼン			○								
		コチドリ		○	○		○					○	
		シロチドリ					○					○	
		シギ	ヤマシギ					○					
	オオジシギ	○				○	○						○
	タシギ			○	○	○					○		
	オグロシギ				○	○					○		
	コシャクシギ					○	○				○		○
	チュウシャクシギ						○						
	ホウロクシギ						○				○		○
	ツルシギ			○			○				○		○
	アカアシシギ					○	○				○		○
	アオアシシギ					○	○				○		○
	クサシギ						○						
	タカブシギ				○	○	○				○		○
	キアシシギ						○						○
	イソシギ			○	○	○	○	○	○	○			
	トウネン						○						
	ウズラシギ							○					
	ハマシギ							○					○
	エリマキシギ						○						
	カモメ	クロアジサシ					○						
	シロアジサシ						○						
	ユリカモメ			○	○		○						
	ウミネコ						○	○				○	
	カモメ				○							○	
	セグロカモメ											○	
	コアジサシ							○					○
	マミジロアジサシ						○						
タカ	ミサゴ	ミサゴ				○							○
	タカ	ハチクマ									○		○
	トビ	○	○	○		○	○				○		
	オジロワシ					○						○	
	オオワシ					○					○	○	
	ハイイロチュウヒ					○							
	ツミ						○	○			○		○
	ハイタカ						○					○	○
	オオタカ						○						○
	ノスリ	○		○	○	○	○					○	
	クマタカ						○						○
フクロウ	フクロウ	フクロウ				○							
		アオバズク					○						○
		トラフズク					○	○					○
サイチョウ	ヤツガシラ	ヤツガシラ					○				○	○	
ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ		○	○		○	○					
		ヤマセミ		○									○
	ブッポウソウ	ブッポウソウ							○		○		○
キツツキ	キツツキ	アリスイ			○	○					○		
		コゲラ	○			○		○				○	
		アカゲラ	○			○		○				○	
		アオゲラ						○				○	

表 2-3-8(3) 調査範囲内で記録されている種（鳥類）

目名	科名	種名	文献							予備調査 (現地)	注目すべき種		
			1	7	8	9	10	11	16			17	
ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ		○	○		○			○			
		ハヤブサ					○			○		○	
スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	○						○		○	○	
	カササギヒタキ	サンコウチョウ							○			○	
	モズ	チゴモズ								○			○
		モズ	○	○	○	○	○	○			○		
		アカモズ			○		○	○					○
	カラス	カケス	○			○	○	○				○	
		オナガ		○	○					○			
		ホシガラス				○							
		ハシボソガラス		○	○		○	○	○	○	○	○	
		ハシブトガラス	○	○	○	○	○			○	○	○	
	キクイタダキ	キクイタダキ										○	
	シジュウカラ	コガラ	○			○			○			○	
		ヤマガラ							○			○	
		ヒガラ	○			○			○		○	○	
		シジュウカラ			○	○	○	○	○		○	○	
	ヒバリ	ヒバリ	○	○	○	○	○	○			○	○	
	ツバメ	ツバメ	○	○	○		○	○				○	
		イワツバメ	○	○	○		○	○			○	○	
	ヒヨドリ	ヒヨドリ		○	○		○	○	○			○	
	ウグイス	ウグイス	○	○						○		○	
ヤブサメ									○		○		
エナガ	エナガ	○			○			○			○		
ムシクイ	メボソムシクイ				○						○		
	エゾムシクイ					○							
	センダイムシクイ								○		○		
メジロ	メジロ							○			○		
ヨシキリ	オオヨシキリ		○	○	○	○	○	○			○		
	コヨシキリ	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
セッカ	セッカ						○				○		
レンジャク	ヒレンジャク				○								
ゴジュウカラ	ゴジュウカラ				○	○	○				○		
キバシリ	キバシリ										○		
ミソサザイ	ミソサザイ				○	○					○		
ムクドリ	ムクドリ		○	○	○	○	○	○	○	○			
	コムクドリ	○	○	○	○	○	○						
カワガラス	カワガラス		○	○		○							
ヒタキ	マミジロ								○			○	
	トラツグミ								○				
	クロツグミ	○			○				○		○		
	マミチャジナイ										○		
	アカハラ	○			○			○					
	ツグミ		○	○		○	○			○	○		
	コマドリ				○					○			
	コルリ								○				
	ルリビタキ	○									○		
	ジョウビタキ		○	○	○	○	○				○		
	ノビタキ	○	○	○		○	○			○	○	○	
	イソヒヨドリ					○				○			
	エゾビタキ										○		
	サメビタキ				○								
	コサメビタキ								○		○		
	キビタキ				○				○		○		
オオルリ								○		○			

表 2-3-8(4) 調査範囲内で記録されている種（鳥類）

目名	科名	種名	文献							予備調査 (現地)	注目すべき種		
			1	7	8	9	10	11	16			17	
スズメ	イワヒバリ	イワヒバリ				○							
		カヤクグリ				○							
	スズメ	ニュウナイスズメ			○								
		スズメ		○	○	○	○	○	○				
	セキレイ	キセキレイ	○	○	○		○	○			○		
		ハクセキレイ		○	○		○				○		
		セグロセキレイ		○	○		○	○					
		ビンズイ	○			○		○			○		
		タヒバリ		○	○		○				○		
	アトリ	アトリ		○								○	
		カワラヒワ	○	○	○		○	○			○	○	
		マヒワ				○	○					○	
		ベニヒワ					○				○		
		ベニマシコ		○			○			○		○	
		イスカ										○	
		ウソ	○									○	
		シメ		○	○		○				○		
		イカル	○			○					○	○	
		ホオジロ	○	○	○		○	○			○	○	
		ホオアカ	○			○	○	○			○		○
		カシラダカ		○	○		○	○			○		
		ミヤマホオジロ				○							
		ノジコ				○		○			○	○	
		アオジ	○	○	○	○	○	○			○	○	
		コジュリン						○			○		○
		オオジュリン		○			○				○		
	キジ	キジ	コジュケイ					○			○		
ハト	ハト	カワラバト			○								
スズメ	カエデチョウ	ギンバラ							○				

表 2-3-9 調査範囲内で記録されている種（両生類）

目名	科名	種名	文献						注目すべき種
			1	11	16	30	31	32	
有尾	サンショウウオ	ハコネサンショウウオ	○	○	○	○	○		
	イモリ	アカハライモリ	○	○	○	○	○		○
無尾	ヒキガエル	アズマヒキガエル	○	○	○	○	○		
	アマガエル	ニホンアマガエル		○	○		○		
	アカガエル	ニホンアカガエル		○					
		ヤマアカガエル	○	○	○	○	○		
		ウシガエル		○	○				
		トノサマガエル		○	○		○		○
		ツチガエル		○	○		○		○
	アオガエル	シュレーゲルアオガエル	○	○	○	○			
カジカガエル			○						



表 2-3-10 調査範囲内で記録されている種（爬虫類）

目名	科名	種名	文献				注目すべき種
			11	16	31	32	
カメ	イシガメ	ニホンイシガメ	○				○
		クサガメ	○				
有鱗	トカゲ	ヒガシニホントカゲ	○	○			
	カナヘビ	ニホンカナヘビ	○	○			
	ナミヘビ	シマヘビ	○	○			
		アオダイショウ	○	○			
		ジムグリ	○	○			
		シロマダラ	○				○
		ヒバカリ	○	○			○
		ヤマカガシ	○	○			
	クサリヘビ	ニホンマムシ	○	○			

表 2-3-11(1) 調査範囲内で記録されている種（魚類）

目名	科名	種名	文献											注目すべき種						
			1	16	21	24	25	26	27	28	33	34								
ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類									○					○				
ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ		○	○	○					○					○				
コイ	コイ	コイ		○	○	○			○	○										
		ゲンゴロウブナ		○	○	○			○	○							○			
		ナガブナ				○			○	○								○		
		キンブナ				○			○	○								○		
		フナ類	○	○	○				○											
		ギンブナ				○			○	○										
		ゼニタナゴ			○	○					○							○		
		タイリクバラタナゴ		○	○	○				○	○									
		ニッポンバラタナゴ										○						○		
		ハクレン				○	○					○								
		オイカワ			○	○	○				○	○								
		カワムツ										○								
		ソウギョ				○	○					○								
		アブラハヤ			○	○	○					○								
		ウグイ			○	○	○				○	○								
		モツゴ			○	○	○				○	○								
		ビワヒガイ										○								
		ヒガイ類			○	○	○				○									
		タモロコ			○	○					○	○								
		スワモロコ										○						○		
		ホンモロコ				○	○					○						○		
		カマツカ			○	○	○					○								
		ニゴイ										○								
		ドジョウ	ドジョウ	ドジョウ	○	○	○	○			○	○							○	
				シマドジョウ			○	○					○							
				ホトケドジョウ										○						○
		ナマズ	ギギ	ギギ								○								
ナマズ	ナマズ			○	○	○				○										
アカザ	アカザ			○	○					○							○			
サケ	キュウリウオ	ワカサギ		○	○	○			○	○										
	アユ	アユ		○	○	○				○							○			
	サケ	カワマス								○										
		ヤマトイワナ		○					○					○	○		○			
	アメマス類		○	○					○							○				

表 2-3-11(2) 調査範囲内で記録されている種（魚類）

目名	科名	種名	文献										注目すべき種	
			1	16	21	24	25	26	27	28	33	34		
サケ	サケ	ニジマス		○	○	○			○					
		サクラマス(ヤマメ)		○										○
		サツキマス(アマゴ)	○	○	○	○	○		○		○	○		○
カダヤシ	カダヤシ	グッピー			○	○			○					
ダツ	メダカ	メダカ類			○	○			○				○	
カサゴ	カジカ	カジカ	○	○	○				○		○	○	○	
スズキ	サンフィッシュ	ブルーギル							○					
		オオクチバス			○			○	○					
		コクチバス							○					
	カワスズメ	ティラピア							○					
	ドンコ	ドンコ			○									
	ハゼ	ウキゴリ								○				
		ビリンゴ			○									
		ジュズカケハゼ				○		○	○					○
		アシシロハゼ							○					
		カワヨシノボリ							○					
		ゴクラクハゼ								○				
		旧トウヨシノボリ類							○	○				
		ヨシノボリ		○	○	○		○						
		ヌマチチブ								○				
	チチブ								○					
	タイワンドジョウ	カムルチー			○				○					

表 2-3-12(1) 調査範囲内で記録されている種（昆虫）

目名	科名	種名	文献							注目すべき種	
			1	11	12	16	20	22	23		
カゲロウ (蜉蝣)	ヒメフタオカゲロウ	マエグロヒメフタオカゲロウ					○				
		ヒメフタオカゲロウ					○				
	コカゲロウ	シロハラコカゲロウ					○				
		フタバカゲロウ					○				
	ヒラタカゲロウ	キイロヒラタカゲロウ					○				
		ウエノヒラタカゲロウ					○				
		エルモンヒラタカゲロウ					○				
		ユミモンヒラタカゲロウ					○				
		ヒメヒラタカゲロウ					○				
	チラカゲロウ	チラカゲロウ					○				
	ヒトリガカゲロウ	ヒトリガカゲロウ					○				○
	トビイロカゲロウ	ヒメトビイロカゲロウ					○				
	モンカゲロウ	フタスジモンカゲロウ					○				
	カワカゲロウ	キイロカワカゲロウ					○				
	マダラカゲロウ	クロマダラカゲロウ					○				
		オオマダラカゲロウ					○				
ヨシノマダラカゲロウ						○					
ミツトゲマダラカゲロウ						○					
	アカマダラカゲロウ					○					
トンボ (蜻蛉)	アオイトトンボ	アオイトトンボ					○				
	イトトンボ	クロイトトンボ					○				
	ヤンマ	オオルリボシヤンマ					○	○			
		ルリボシヤンマ						○			
		ギンヤンマ						○			
	サナエトンボ	ダビドサナエ						○			
		ウチワヤンマ						○			
	オニヤンマ	オニヤンマ					○	○			

表 2-3-12(2) 調査範囲内で記録されている種 (昆虫)

目名	科名	種名	文献							注目すべき種	
			1	11	12	16	20	22	23		
トンボ (蜻蛉)	エゾトンボ	オオトラフトンボ				○					○
		オオヤマトンボ				○					
		タカネトンボ				○	○				
	トンボ	ショウジョウトンボ				○	○				
		コフキトンボ				○					
		カオジロトンボ					○				
		シオカラトンボ				○					
		アキアカネ					○				
マイコアカネ				○							
カワゲラ (セキ翅)	トワダカワゲラ	トワダカワゲラ					○				
	クロカワゲラ	フタトゲクロカワゲラ					○				
		ミジカオクロカワゲラ					○				
	ホソカワゲラ	ハラジロオナシカワゲラ					○				
	オナシカワゲラ	モンオナシカワゲラ					○				
		アサカワオナシカワゲラ					○				
	ヒロムネカワゲラ	ノギカワゲラ					○			○	
		ミヤマノギカワゲラ					○			○	
	ミドリカワゲラ	フタモンミドリカワゲラ					○				
		クロムネミドリカワゲラ					○				
		キブネミドリカワゲラ					○				
		ニッコウミドリカワゲラ					○				
		カワゲラ	ミツモンカワゲラ					○			
		モンカワゲラ					○				
		クロヒゲカワゲラ					○				
		カミムラカワゲラ					○				
		ヤマトカワゲラ					○				
		オオヤマカワゲラ					○				
		オオクラカケカワゲラ					○				
		アミメカワゲラ	コグサヒメカワゲラ					○			
		ミスジアミメカワゲラ					○				
		ヒロバネアミメカワゲラ					○				
		バッタ (直翅)	カマドウマ	マダラカマドウマ				○			
		ツユムシ	セスジツユムシ					○			
			ホソクビツユムシ					○			
キリギリス			コバネヒメギス					○			
		ウスイロササキリ					○				
		オナガササキリ					○				
		コバネササキリ					○				
		ヒメギス					○				
		イブキヒメギス					○				
		クビキリギス					○				
		ヒガシキリギリス					○				
		ヒメクササキリ					○				
		クササキリ					○				
		ヤブキリ					○				
		ケラ	ケラ					○			
		マツムシ	カンタン					○			
コオロギ		タンボオカメコオロギ					○				
		ハラオカメコオロギ					○				
		ミツカドコオロギ					○				
	エンマコオロギ					○					
	ツツレサセコオロギ					○					
ヒバリモドキ	カワラスズ					○					
	シバズ					○					
	エゾスズ					○					
	クロヒバリモドキ					○					

表 2-3-12(3) 調査範囲内で記録されている種 (昆虫)

目名	科名	種名	文献							注目すべき種
			1	11	12	16	20	22	23	
バッタ (直翅)	バッタ	ショウリョウバッタ				○				
		タカネヒナバッタ				○				
		クモマヒナバッタ				○				
		カワラバッタ				○				
		ヒナバッタ				○				
		トノサマバッタ				○				
		イナゴモドキ				○				
		ナキイナゴ				○				
		クルマバッタモドキ				○				
		ヒロバネヒナバッタ				○				
	イナゴ	コバネイナゴ				○				
	オンブバッタ	オンブバッタ				○				
ノミバッタ	ノミバッタ				○					
カメムシ (半翅)	セミ	アブラゼミ				○				
		ミンミンゼミ				○				
		チッチゼミ				○				
		コエゾゼミ				○				
		ヒグラシ				○				
		エゾハルゼミ				○				
		ハルゼミ				○				
	ミズムシ (昆)	コミズムシ					○			
	タイコウチ	ミズカマキリ					○			
		ヒメミズカマキリ					○			
マツモムシ	マツモムシ					○				
ヘビトンボ	ヘビトンボ					○				
アミメカゲロウ (脈翅)	ヒロバカゲロウ	ヒロバカゲロウ					○			
トビケラ (毛翅)	アミメシマトビケラ	シロフツヤトビケラ					○			
		シマトビケラ	コガタシマトビケラ					○		
			ギフシマトビケラ					○		
			ウルマーシマトビケラ					○		
	ヒゲナガカワトビケラ	ヒゲナガカワトビケラ					○			
	ヤマトビケラ	イノブスヤマトビケラ					○			
	ナガレトビケラ	オオナガレトビケラ						○		○
		ヒロアタマナガレトビケラ						○		
		ムナグロナガレトビケラ						○		
		トワダナガレトビケラ						○		
		ヤマナカナガレトビケラ						○		
	カクスイトビケラ	マルツツトビケラ					○			
	ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ					○			
	カクツツトビケラ	オオカクツツトビケラ						○		
		コカクツツトビケラ						○		
	ヒゲナガトビケラ	モリクサツミトビケラ					○			
	エグリトビケラ	セグロトビケラ						○		
		エグリトビケラ						○		
		ホタルトビケラ						○		
		オンダケトビケラ						○		
	キタガミトビケラ	キタガミトビケラ					○		○	
	フトヒゲトビケラ	ヨツメトビケラ						○		
		フタスジキソトビケラ						○		
		アミメトビケラ						○		
		マルバネトビケラ						○		
		Gumaga orientalis						○		
		クロツツトビケラ						○		

表 2-3-12(4) 調査範囲内で記録されている種 (昆虫)

目名	科名	種名	文献							注目すべき種
			1	11	12	16	20	22	23	
チョウ (鱗翅)	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ	○	○	○	○				○
		キバネセセリ			○	○				
		アオバセセリ本土亜種		○	○	○				
		ダイミョウセセリ		○	○	○				
		ミヤマセセリ	○	○	○	○				
		アカセセリ	○	○	○	○				○
		ホソバセセリ	○	○	○	○				
		ギンイチモンジセセリ	○	○	○	○				○
		ヒメキマダラセセリ	○	○	○	○				
		コキマダラセセリ	○	○	○	○				
		イチモンジセセリ	○	○	○	○				
		ミヤマチャバネセセリ		○	○	○				○
		チャバネセセリ	○	○	○	○				
		オオチャバネセセリ	○	○	○	○				
		キマダラセセリ		○	○	○				
		チャマダラセセリ		○	○	○				○
		チャマダラセセリ (開田高原個体群)		○	○					○
		コチャバネセセリ	○	○	○	○				
		スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種	○		○	○				○
		ヘリグロチャバネセセリ	○	○	○	○				○
マダラチョウ	アサギマダラ	○	○	○	○					
テングチョウ	テングチョウ日本本土亜種	○	○	○	○					
シジミチョウ	ミズイロオナガシジミ		○	○						
	ウスイロオナガシジミ		○	○	○					
	オナガシジミ		○	○	○					
	ウラゴマダラシジミ		○	○	○					
	ムラサキシジミ		○	○	○					
	コツバメ	○	○	○	○					
	ルリシジミ	○	○	○	○					
	スギタニルリシジミ本州亜種			○	○					
	アイノミドリシジミ		○	○	○					
	メスアカミドリシジミ		○	○	○					
	ウラギンシジミ	○	○	○	○					
	ツバメシジミ	○	○	○	○					
	エゾミドリシジミ		○	○	○					
	オオミドリシジミ		○	○	○					
	ウラジロミドリシジミ		○	○	○				○	
	ジョウザンミドリシジミ		○	○	○					
	ハヤシミドリシジミ		○	○	○					
	クロミドリシジミ		○	○	○					
	ミヤマカラスシジミ		○	○	○					
	カラスシジミ		○	○	○					
	ウラクロシジミ		○	○	○					
	アカシジミ		○	○	○					
	ウラナミアカシジミ		○	○	○				○	
	ウラナミシジミ		○	○	○					
	ベニシジミ	○	○	○	○					
	ミドリシジミ		○	○	○					
	クロシジミ				○				○	
	オオゴマシジミ			○					○	
	ゴマシジミ本州中部亜種	○	○	○	○				○	
	ヒメシジミ本州・九州亜種	○	○	○	○				○	
	ミヤマシジミ	○	○	○	○				○	
	アサマシジミ中部低地帯亜種	○	○	○	○				○	

表 2-3-12(5) 調査範囲内で記録されている種（昆虫）

目名	科名	種名	文献						注目すべき種		
			1	11	12	16	20	22		23	
チョウ (鱗翅)	シジミチョウ	ヒメウラナシジミ	○								
		トラフシジミ	○	○	○	○					
		オオルリシジミ本州亜種			○	○					○
		ムモンアカシジミ		○	○	○					○
		フジミドリシジミ		○		○					
		ゴイシシジミ	○	○	○	○					
		クロツバメシジミ東日本亜種				○					○
		クロツバメシジミ			○						○
		ウラキンシジミ			○	○					
		ウラミスジシジミ			○	○					
		ヤマトシジミ本土亜種		○	○	○					
	タテハチョウ	コヒオドシ			○	○					○
		コムラサキ	○	○	○	○					
		サカハチチョウ	○	○	○	○					
		ミドリヒョウモン	○	○	○	○					
		ツماغロヒョウモン	○	○	○						
		ウラギンスジヒョウモン	○	○	○	○					○
		オオウラギンスジヒョウモン		○	○	○					
		ヒョウモンチョウ本州中部亜種	○	○	○	○					○
		コヒョウモン本州亜種	○		○	○					
		メスグロヒョウモン	○	○	○	○					
		スミナガシ本土亜種		○	○	○					
		ウラギンヒョウモン	○	○	○	○					
		オオウラギンヒョウモン		○	○						○
		ゴマダラチョウ本土亜種		○	○	○					
		クジャクチョウ	○	○	○	○					
		ルリタテハ沖縄亜種	○	○	○						
ルリタテハ本土亜種					○						
イチモンジチョウ		○	○	○							
アサマイチモンジ			○	○	○						
オオイチモンジ					○					○	
コヒョウモンモドキ		○	○	○	○					○	
ヒョウモンモドキ			○	○						○	
クモガタヒョウモン			○	○							
オオミスジ		○	○	○	○						
ミスジチョウ			○	○	○						
ホシミスジ東北・中部地方亜種					○						
ホシミスジ		○	○	○							
フタスジチョウ中部地方亜種			○	○	○						
コムミスジ		○	○	○	○						
キベリタテハ		○	○	○	○						
エルタテハ		○	○	○	○						
ヒオドシチョウ		○	○	○	○						
シータテハ		○	○	○							
キタテハ		○	○	○	○						
オオムラサキ		○	○	○					○		
ギンボシヒョウモン本州亜種	○	○	○	○							
ヒメアカタテハ	○	○	○	○							
アカタテハ	○	○	○	○							
ジャコウアゲハ本土亜種		○	○	○							
アオスジアゲハ			○	○							
ヒメギフチョウ本州亜種	○	○	○	○					○		
カラスアゲハ本土亜種	○	○	○	○							
モンキアゲハ		○	○	○							
ミヤマカラスアゲハ	○	○	○	○							

表 2-3-12(6) 調査範囲内で記録されている種（昆虫）

目名	科名	種名	文献							注目すべき種
			1	11	12	16	20	22	23	
チョウ (鱗翅)	アゲハチョウ	キアゲハ	○	○	○	○				
		オナガアゲハ	○	○	○	○				
		クロアゲハ本土亜種		○	○	○				
		アゲハ			○	○				
		ウスバシロチョウ	○	○	○	○				
	シロチョウ	クモマツマキチョウ八ヶ岳・南アルプス亜種				○				○
		ツマキチョウ本土亜種	○		○	○				
		ミヤマシロチョウ			○	○				○
		モンキチョウ	○	○	○	○				
		キチョウ	○	○	○	○				
		ツマグロキチョウ		○	○	○				○
		スジボソヤマキチョウ	○	○	○	○				
		ヤマキチョウ		○	○	○				○
		ヒメシロチョウ北海道・本州亜種		○	○	○				○
		エゾスジグロシロチョウ		○	○	○				
		スジグロシロチョウ	○	○	○	○				
		モンシロチョウ	○	○	○	○				
		ジャノメチョウ	ヒメヒカゲ本州中部亜種			○				
	クモマベニヒカゲ本州亜種					○				○
	ベニヒカゲ本州亜種					○				○
	キマダラモドキ				○	○				○
	ツマジロウラジャノメ本州亜種				○	○				
	クロヒカゲ本土亜種		○	○	○	○				
	クロヒカゲモドキ				○					○
	ヒカゲチョウ		○	○	○	○				
	ウラジャノメ本州亜種		○		○	○				
	ジャノメチョウ		○	○	○	○				
	コジャノメ		○	○	○	○				
	ヒメジャノメ			○	○	○				
	サトキマダラヒカゲ			○	○	○				
	ヤマキマダラヒカゲ本土亜種		○		○					
	オオヒカゲ			○	○	○				○
	タカネヒカゲ八ヶ岳亜種					○				○
	ヒメウラナミジャノメ			○	○	○				
	ヒメキマダラヒカゲ	○		○	○					
	カギバガ	オビカギバ				○				
	アゲハモドキガ	アゲハモドキ				○				
	シャクガ	シロシタオビエダシャク				○				
		ツマアカナミシャク本州亜種				○				
		ヒョウモンエダシャク				○				
		フタモンクロナミシャク				○				
		トンボエダシャク				○				
		マエキナカジロナミシャク				○				
		オオトビスジエダシャク				○				
		エグリヅマエダシャク				○				
キイロエグリヅマエダシャク					○					
ウスグロノコバエダシャク					○					
シロツバメエダシャク					○					
ネグロウスベニナミシャク					○					
シロモンクロエダシャク					○					
ウスグロオオナミシャク					○					
ミヤマナミシャク					○					
イカリモンガ		イカリモンガ				○				
オビガ		オビガ		○						

表 2-3-12(7) 調査範囲内で記録されている種（昆虫）

目名	科名	種名	文献							注目すべき種	
			1	11	12	16	20	22	23		
チョウ (鱗翅)	カレハガ	タケカレハ				○					
		クヌギカレハ		○							
	ヤママユガ	オオミズアオ				○					
		ヤママユ				○					
		ウスタビガ				○					
		ヒメヤママユ		○							
	スズメガ	クロホウジャク				○					
	シャチホコガ	タカオシャチホコ				○					
		ウチキシヤチホコ				○					
	ヒトリガ	ヒトリガ				○					
		アメリカシロヒトリ				○					
	ドクガ	ドクガ				○					
		マメドクガ				○					
		スゲオオドクガ				○					
		ブチヒゲヤナギドクガ				○					
		ヤナギドクガ				○					
		カシワマイマイ				○					
		モンシロドクガ				○					
		ヤガ	ホソアオバヤガ				○				
	オオホソアオバヤガ				○						
	タマナヤガ		○								
	カブラヤガ		○								
	コキマエヤガ					○					
	コウスベリケンモン					○					
	モモイロキンウワバ		○								
	アオバヤガ					○					
	オオアオバヤガ					○					
	タマナギンウワバ		○			○					
	ベニシタバ					○					
	イタヤキリガ		○								
	セダカモクメ					○					
	アカフヤガ		○								
	ナカオビキリガ		○								
	アケビコノハ					○					
	ホシボシヤガ		○								
	クロクモヤガ		○								
	フタオビアツバ					○					
	ウスアオキリガ		○								
	シロテンキョトウ					○					
	オオシモフリョトウ					○					
	シロフコヤガ					○					
	タカオキリガ					○					
	オオアカマエアツバ		○								
	カバスジヤガ					○					
	キクキンウワバ		○			○					
	キイロキリガ		○								
	シロモンヤガ		○								
	キシタミドリヤガ					○					
	ハイイロキンタヤガ					○					
	コブガ	キノカワガ		○							
コウチュウ (鞘翅)	ハンミョウ	ハンミョウ				○					
	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ				○				○	
	ミズスマシ	オオミズスマシ				○				○	
	ガムシ	ガムシ					○			○	
	センチコガネ	センチコガネ				○					



表 2-3-12(8) 調査範囲内で記録されている種（昆虫）

目名	科名	種名	文献							注目すべき種
			1	11	12	16	20	22	23	
コウチュウ (鞘翅)	クワガタムシ	コクワガタ				○				
		ヒラタクワガタ本土亜種				○				
		ミヤマクワガタ				○				
		ノコギリクワガタ				○				
	コガネムシ	アオハナムグリ				○				
		マメコガネ				○				
		ムラサキツヤハナムグリ				○				
		アオカナブン				○				
	テントウムシ	カブトムシ				○				
		ナナホシテントウ				○				
	カミキリムシ	フサヒゲルリカミキリ							○	○
		ゴマダラカミキリ				○				
		ヨツスジハナカミキリ				○				
		ヒゲナガカミキリ				○				
ハムシ	キリガミネハムシ							○	○	
	ジュンサイハムシ				○					
オサゾウムシ	オオゾウムシ				○					
ハチ(膜翅)	スズメバチ	オオスズメバチ				○				
		クロスズメバチ				○				

表 2-3-13 調査範囲内で記録されている種（クモ類）

目名	科名	種名	文献		注目すべき種
			23	29	
クモ	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ	○	○	○
	コガネグモ	ヤマキレアミグモ	○		○

表 2-3-14 調査範囲内で記録されている種（貝類）

目名	科名	種名	文献			注目すべき種
			20	23	29	
基眼	モノアラガイ	モノアラガイ		○	○	○
マルスダレガイ	マメシジミ	ニホンマメシジミ	○			

### 1) 注目すべき動物

注目すべき動物は、法令等の指定種に加え、「長野県版レッドリスト 動物編」（平成 27 年、長野県）、「環境省レッドリスト 2018」（平成 30 年、環境省）の指定状況を踏まえ選定した。

既往文献及び予備調査（鳥類、哺乳類）により、対象事業実施区域及びその周辺地域において確認されている注目すべき動物を表 2-3-15～2-3-22 に示す。

哺乳類では、13 種が確認されており、モモンガやヤマネなど森林性の動物も含まれる。

鳥類では、56 種の記録があり、そのうち森林性の種としては、クマタカ、オオタカ、ハイタカなども猛禽類に加え、アオバズクやサンショウクイ、ノジコなどが確認されている。種の保存法や長野県の希少野生動植物種の指定種として 6 種（オオタカ、クマタカ等）の記録がある。

両生類では、アカハライモリなど 3 種の記録がある。

爬虫類では、シロマダラ、ヒバカリなど 3 種の記録がある。

魚類では、スナヤツメ類、ニホンウナギ、ホトケドジョウなど 20 種の記録がある。

昆虫類では、森林性、草地性のチョウ類や河川や池沼に生息するトンボ類、トビケラ類、カワゲラ類の記録がある。種の保存法や長野県の希少野生動植物種の指定種として 7 種（ヒョウモンモドキ、フサヒゲルリカミキリ等）の記録がある。

その他、クモ類 2 種、貝類 1 種の記録がある。

表 2-3-15 調査範囲内で記録されている注目すべき種（哺乳類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
モグラ目	トガリネズミ	ホンシュウトガリネズミ					NT
		カワネズミ					NT
	モグラ	ミズラモグラ				NT	VU
コウモリ目	ヒナコウモリ	シナノホオヒゲコウモリ					EN
		ヤマコウモリ				VU	VU
		ヒナコウモリ					EN
		ウサギコウモリ					VU
ネズミ目	リス	モモンガ	県天				NT
	ヤマネ	ヤマネ	国天				NT
	ネズミ	カヤネズミ					VU
ネコ目	クマ	ツキノワグマ					LP
	イタチ	オコジョ	県天			NT	NT
ウシ目	ウシ	カモシカ	特天				

表 2-3-16(1) 調査範囲内で記録されている注目すべき種（鳥類）

目名	科名	種名	選定根拠					
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL	
カモ	カモ	ヒシクイ				VU		
		マガン				NT		
		コクガン				VU		
		アカツクシガモ				DD		
		オシドリ				DD	N	
		トモエガモ				VU	EN	
		アカハジロ				DD		
		ホオジロガモ					VU	
カイツブリ	カイツブリ	カンムリカイツブリ					NT	
		ハジロカイツブリ					NT	
ペリカン	サギ	ヨシゴイ				NT	EN	
		ササゴイ					VU	
		チュウサギ				NT	NT	
		コサギ					NT	
ツル	クイナ	クイナ					DD	
		ヒクイナ				NT	CR	
ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ				NT	VU	
アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ					NT	
チドリ	チドリ	ケリ				DD	VU	
		シロチドリ				VU		
	シギ	ヤマシギ						DD
		オオジシギ				NT	CR	
		コシヤクシギ				EN		
		ホウロクシギ				VU		
		ツルシギ				VU		
		アカアシシギ				VU		
		アオアシシギ					VU	
		タカブシギ				VU	VU	
		キアシシギ					NT	
		ハマシギ				NT	NT	
	カモメ	コアジサシ				VU	CR	
タカ	ミサゴ	ミサゴ				NT	EN	
	タカ	ハチクマ				NT	VU	

表 2-3-16(2) 調査範囲内で記録されている注目すべき種（鳥類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
タカ	タカ	オジロワシ	国天	国内		VU	EN
		オオワシ	国天	国内		VU	CR
		ツミ					DD
		ハイタカ				NT	VU
		オオタカ		国内		NT	VU
		クマタカ		国内	県指定	EN	EN
フクロウ	フクロウ	アオバズク					EN
		トラフズク					EN
サイチョウ	ヤツガシラ	ヤツガシラ	県天				
ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ					VU
	ブッポウソウ	ブッポウソウ	県天		県特別	EN	CR
ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ		国内		VU	EN
スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ				VU	N
	カササギヒタキ	サンコウチョウ					VU
	モズ	チゴモズ				CR	CR
		アカモズ				EN	EN
	ヨシキリ	コヨシキリ					EN
	セッカ	セッカ					CR
	ヒタキ	マミジロ					NT
		ノビタキ					NT
	ホオジロ	ホオアカ					NT
		ノジコ				NT	NT
		コジュリン				VU	CR

表 2-3-17 調査範囲内で記録されている注目すべき種（両生類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
有尾	イモリ	アカハライモリ				NT	NT
無尾	アカガエル	トノサマガエル				NT	NT
		ツチガエル					VU

表 2-3-18 調査範囲内で記録されている注目すべき種（爬虫類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
カメ	イシガメ	ニホンイシガメ				NT	VU
有鱗	ナミヘビ	シロマダラ					DD
		ヒバカリ					DD

表 2-3-19(1) 調査範囲内で記録されている注目すべき種（魚類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類				VU	VU
ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ				EN	EW
コイ	コイ	ゲンゴロウブナ				EN	
		ナガブナ				DD	NT
		キンブナ				VU	NT
		ゼニタナゴ				CR	
		ニッポンバラタナゴ				CR	
		スワモロコ				EX	EX
		ホンモロコ				CR	
		ドジョウ	ドジョウ				NT
		ホトケドジョウ				EN	VU

表 2-3-19(2) 調査範囲内で記録されている注目すべき種 (魚類)

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
ナマズ	アカザ	アカザ				VU	NT
サケ	アユ	アユ					CR
	サケ	ヤマトイワナ					NT
		アメマス類				DD	NT
		サクラマス(ヤマメ)				NT	NT
		サツキマス (アマゴ)				NT	NT
ダツ	メダカ	メダカ類				VU	
カサゴ	カジカ	カジカ				NT	NT
スズキ	ハゼ	ジュズカケハゼ				NT	

表 2-3-20(1) 調査範囲内で記録されている注目すべき種 (昆虫)

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
カゲロウ (蜻蛉)	ヒトリガカゲロウ	ヒトリガカゲロウ				NT	DD
トンボ (蜻蛉)	エゾトンボ	オオトラフトンボ					NT
カワゲラ (セキ翅)	ヒロムネカワゲラ	ノギカワゲラ					NT
		ミヤマノギカワゲラ					NT
トビケラ (毛翅)	ナガレトビケラ	オオナガレトビケラ				NT	NT
	キタガミトビケラ	キタガミトビケラ					N
チョウ (鱗翅)	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ				EN	EN
		アカセセリ				EN	NT
		ギンイチモンジセセリ				NT	NT
		ミヤマチャバネセセリ					EN
		チャマダラセセリ				EN	CR
		スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種				NT	NT
		ヘリグロチャバネセセリ					NT
		シジミチョウ	ウラジロミドリシジミ				
	ウラナミアカシジミ						NT
	クロシジミ				EN	EN	
	オオゴマシジミ				NT	NT	
	ゴマシジミ本州中部亜種		国内	県指定	CR	EN	
	ヒメシジミ本州・九州亜種				NT	N	
	ミヤマシジミ				EN	VU	
	アサマシジミ中部低地帯亜種			県指定	EN	VU	
	オオルリシジミ本州亜種			県指定	CR	EN	
	ムモンアカシジミ					NT	
	クロツバメシジミ東日本亜種				NT		
	クロツバメシジミ					N	
	タテハチョウ	コヒオドシ		県天			
ウラギンスジヒョウモン						VU	NT
ヒョウモンチョウ本州中部亜種						VU	NT
オオウラギンヒョウモン					CR	CR	
オオイチモンジ		県天		県指定	VU	NT	
コヒョウモンモドキ					EN	VU	
ヒョウモンモドキ			国内		CR	CR	
オオムラサキ					NT	N	
アゲハチョウ	ヒメギフチョウ本州亜種					NT	NT
シロチョウ	クモマツマキチョウ八ヶ岳・南アルプス亜種	県天		県指定	VU	VU	
	ミヤマシロチョウ	県天		県特別	EN	EN	
	ツマグロキチョウ				EN	EN	
	ヤマキチョウ				EN	EN	

表 2-3-20(2) 調査範囲内で記録されている注目すべき種（昆虫）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
チョウ (鱗翅)	シロチョウ	ヒメシロチョウ北海道・本州亜種				EN	VU
	ジャノメチョウ	ヒメヒカゲ本州中部亜種				CR	EN
		クモマベニヒカゲ本州亜種	県天			NT	N
		ベニヒカゲ本州亜種	県天			NT	N
		キマダラモドキ				NT	NT
		クロヒカゲモドキ				EN	EN
		オオヒカゲ					NT
		タカネヒカゲ八ヶ岳亜種	県天		県特別	CR	EN
コウチュウ (鞘翅)	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ				VU	NT
	ミズスマシ	オオミズスマシ				NT	NT
	ガムシ	ガムシ				NT	NT
	カミキリムシ	フサヒゲルリカミキリ		国内	県特別	CR+ EN	CR+ EN
	ハムシ	キリガミネハムシ				CR+ EN	

表 2-3-21 調査範囲内で記録されている注目すべき種（クモ類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
クモ	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ				NT	CR+EN
	コガネグモ	ヤマキレアミグモ					NT

表 2-3-22 調査範囲内で記録されている注目すべき種（貝類）

目名	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存	県条例	環 RL	県 RL
基眼	モノアラガイ	モノアラガイ				NT	NT

※選定根拠

文化財：文化財保護法

特天：特別天然記念物、国天：天然記念物、県天：長野県天然記念物

保存：絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律

国内：国内希少野生動植物種、国際：国際希少野生動植物種

県条例：長野県希少野生動植物保護条例

県指定：指定希少野生動植物、県特別：特別指定希少野生動植物

環 RL：環境省レッドリスト 2018

EX：絶滅種、EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧 I A 類、EN：絶滅危惧 I B 類、VU：絶滅危惧 II 類、

NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：絶滅のおそれのある地域個体群

県 RL：長野県版レッドリスト（動物編）（平成 27 年）

EX：絶滅種、EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧 I A 類、EN：絶滅危惧 I B 類、VU：絶滅危惧 II 類、

NT：準絶滅危惧、DD：情報不足